



豊里署管内交通安全母の会交流会

登米署管内会員ら交流深める

「登米警察署管内交通安全母の会交流会」(豊里町交通安全母の会主催)は11月24日、豊里多目的研修センターで開かれ、各地区会員40人が参加し交流を深めました。同日は、研修事業も実施し、登米署の花田啓太交通課長が県内の交通事故状況について講話。地区ごとの事故の多い場所や時期・年代について学びました。研修終了後は昼食をとりながら情報交換と会員による舞踊が披露され、充実した時間を過ごしました。

姉妹都市入善町で健脚を競う

「第24回扇状地マラソンINにゅうぜん」は11月20日、富山県入善町で開かれ、同町と交流している米山町・南方町の小・中学生14人が参加し、健脚を競いました。同日は、あいにくの雨でしたが、全ての選手が無事完走しました。5*コドル中学生女子の部に出場した米山中2年の高嶋郁花さんが、見事5位入賞を果たしました。翌日は、入善町立ひばり野小学校を訪問し交流。参加者全員で震災復興支援ソング「花は咲く」を歌い、再会を誓いました。



米山



石越

石越の思い出を大いに語り合う

「第23回東京いしこし会総会・交流会」は11月13日、東京都台東区の東天紅上野店で開かれ、石越町出身者など81人が旧交を温めました。総会後の交流会では、石越民謡同好会による民謡や東京いしこし会会員の皆さんの歌や踊りを披露。参加者は、古里の地酒に舌鼓を打ち、古里の思い出話や近況を語り合いました。交流会終了時の石越音頭では、参加者全員が踊りの輪に加わり盛り上がりました。

豊穰の季節を楽しんだ秋まつり

「みなみかた秋まつり」は11月5、6の両日、南方公民館を主会場に開かれ、地区内外から多くの来場者が訪れ、南方の秋を楽しみました。同日は、地元商工会の展示即売、歌謡ショー、みやぎ登米農協南方支店共催の収穫祭、豚汁とおにぎりのおもてなしコーナーやチャリティーバザーなど、多くのイベントが催されました。また、作品展示や伝統芸能、舞踊などのステージ発表で、来場者の目を楽しませていました。



南方



津山

古里の思い出話に花咲かせる

「第37回ふるさと津山会総会」(ふるさと津山会主催)は11月19日、仙台市のホテルJALシティ仙台で開かれました。総会は、会員のほか津山町在住の関係者約40人が出席。総会後の懇親会では、カラオケや抽選会などの余興で、大いに盛り上がりました。参加者は、古里の懐かしい思い出話に花を咲かせたり、近況を語り合ったりなど、終始和やかな雰囲気でお酒を深めていました。

9 TOWNS TOPICS

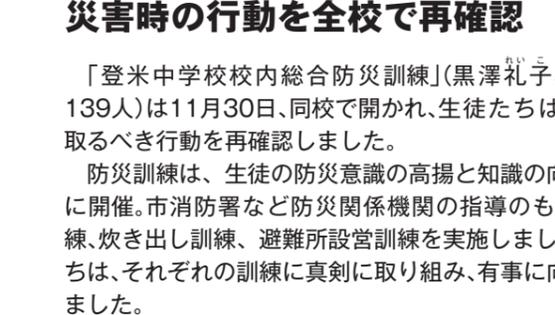
9つのまちのホットな話題をお届けします



迫

運動会を通じて親睦を深める

「ジュニア・リーダー大運動会」は11月12日、中江中央公園で開かれ、市内のジュニア・リーダー40人が参加し、心地よい汗を流しました。大運動会は、市内ジュニア・リーダーの交流と親睦を深めることを目的に今年初めて開催。各町対抗形式で、借り物競走やリレーなど8つの競技で競いました。同日は前日までの雨から一転快晴となり、白熱した戦いが繰り広げられ、登米町ジュニア・リーダーが優勝し初の栄冠に輝きました。



登米

災害時の行動を全校で再確認

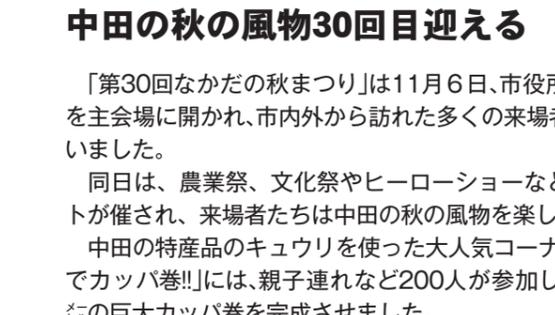
「登米中学校校内総合防災訓練」(黒澤礼子校長、生徒139人)は11月30日、同校で開かれ、生徒たちは防災時取るべき行動を再確認しました。防災訓練は、生徒の防災意識の高揚と知識の向上を目的に開催。市消防署など防災関係機関の指導のもと、消火訓練、炊き出し訓練、避難所設営訓練を実施しました。生徒たちは、それぞれの訓練に真剣に取り組み、有事に向けて備えました。



東和

豊かな自然はみんなで作る

「市民参加の新たな森林づくり秋・植樹祭」(市、県、米川生産森林組合共催)は11月4日、東和町西綱木地内で開かれ、約170人が植樹作業で汗を流しました。この事業は、県の「みやぎ環境税交付金」を活用し実施しています。同日は秋晴れの下、ヤマザクラの苗木600本とドングリ千個を植樹。米川小6年の千葉涼花さんは「植樹した木と米川の自然を大切にしていきたいです」と環境保護に向けて決意を述べました。



中田

中田の秋の風物30回目迎える

「第30回なかだの秋まつり」は11月6日、市役所中田庁舎を主会場に開かれ、市内外から訪れた多くの来場者でにぎわいました。同日は、農業祭、文化祭やヒーローショーなどのイベントが催され、来場者たちは中田の秋の風物を楽しみました。中田の特産品のキュウリを使った大人気コーナー「みんなでカップ巻!!」には、親子連れなど200人が参加し、見事120本の巨大カップ巻を完成させました。